平成30年度　特別研究推進費実績報告書

2019 年　4月　26 日

北九州市立大学長　様

（所属・職名）　地域戦略研究所・准教授

（氏名）　小林敏樹

平成30年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	大都市圏における鉄道沿線の活性化の実態と北九州市における取り組みの試行
実施内容・研究成果の要旨（概要書を別途添付）	鉄道沿線の活性化の取り組みについて、特にソフト事業についての現状を把握する。それを踏まえ、北九州市あるいは、北九州都市圏における鉄道沿線の活性化のあり方を検討し、活性化に向けた実験的な取り組みをゼミ活動、実習活動の一環として行い、その効果について検証することを目的とする。 研究の結果、全国の大都市の鉄道において、さまざまな沿線活性化策が展開されていることがわかった。なかでも、スタンプラリーや情報誌の発行、まちあるき冊子やまちあるきイベントの開催が多く見られた。その背景として、比較的費用を抑えて手軽に実施できる取り組みであることや、近年のまちあるきブーム、健康志向にのった取り組みであることが考えられる。 それらを踏まえ、北九州における試行として、地域創生学群のまちあるきPJの実習の一環として、北九州モノレールを対象にまちあるきガイドブックを作成した。具体的には城野駅、北方駅を対象におすすめスポット、地域の隠れた魅力、歴史等を掲載した。3000部印刷し、北九州モノレール各駅や小倉駅の観光案内所、図書館等の公共施設などへ配布、設置した。作成の効果、課題についてアンケートを行っており、その結果からは、内容等については、好評であり、次号以降への展開の期待も寄せられている。さらに、6月には、今回作成したガイドブックを利用したまちあるきイベントの開催も予定している。

事項		使用内訳（単位：千円）				
		備品費	消耗品費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	675	675				
支出金額	675	0	295	0	108	271
執行残額		0	0	0	0	0

共同研究者	所属・職名	氏名	役割分担等